

調べ学習の流れについて

3年生 保健体育（器械運動）

< めあて >

演技発表会で 美しい演技をする ために・・・

図書資料やインターネットを使って、技のポイントなどの情報を収集・整理し、お互いに説明し合おう！

1 グループ編成・調べる「技」の決定。（1時間目）

グループで、調べる技の役割分担をする。

マット・跳び箱・鉄棒の3つの内から1つを選び、選んだ中の4つの技について分担して調べる。

- ・マット運動 → 倒立・側方倒立回転・倒立前転・前方倒立回転跳び
- ・跳び箱運動 → 開脚跳び・台上前転・頭はね跳び・前方倒立回転跳び
- ・鉄棒運動 → 逆上がり・前方支持回転・後方支持回転・飛行機とび or 飛び越しおり

2 図書館資料より、次の観点について調べる。（1～2時間目前半）

観点：●技のポイント

●練習方法

●補助の仕方

●その他

（見る視点・安全面など）

・それぞれについて調べ、ワークシートに記入する。

・メモしたページにふせんをはる。

マット（ピンク） 跳び箱（黄色） 鉄棒（水色）

資料は1つではなく、3つ以上がオススメ！
同じことを説明していても、いろいろな表現があるよ。
信ぴょう性や多面的な考えにもつながります。

3 説明の準備（2時間目後半～）

・次回から実技。

・グループごとに、マット・跳び箱・鉄棒の3種目を1時間に2種目ずつローテーションして練習する。

（各種目15分ずつ）

・種目担当者は、その種目を練習するときに、同じグループのメンバーに5分で調べたことを説明する。

・わかりやすい説明とは？ 短時間で必要な情報を伝えるための工夫をしよう。

例 紙芝居風にしてみる → 画用紙にポイントを箇条書き

体を使う → 自分もしくはだれかが実演しながら説明

